

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

中核部品は日本で集中生産 野路 國夫 (コマツ社長)

1. 経営にはぶれない軸が必要だ。コマツで言えば需要地で生産し、いったん工場を作ったら決して撤退しない。そしてエンジンなどの中核部品は日本で生産する。経営者が代わっても世の中が変わっても守るべき一線は変えない。中核部品を日本で集中生産するのは、強さの源泉だから。日本は技術革新を起こす上でドイツと並び世界で最も恵まれた国だ。素材から加工までピリッと光るさまざまな企業が集中している。この有効さを理解すべきだ。
2. 数年前、「建機需要が急増している中国でエンジン工場を作ろう」という意見が出たが、反対してやめさせた。一時的にコストが下がっても長期的に競争力が低下する。日本のような技術革新が起こらないからだ。
3. 工場は生き物で常に変化している。工場の今の姿を知らなければ、1000 億円をかけても有効な対策は打てない。当社では工場の点検保守を普段から自前でしている。200 人の保全要員を抱えており、決して減らさない。コストを考えれば外注するという選択肢もあるが、今回の震災では彼らが活躍したからこそ早期に復旧できた。コストだけを考えて経営はできない。

(参考:「日経ビジネス」2011 年 6 月 13 日号)

経営者のための理念・哲学

自分との間で信義を守る

石坂 泰三 (元東芝社長・会長。経団連会長、昭和 50 年死去)

1. 「君は僕の鞆持ちではない。そんなことに気を遣わずに勉強して頭を使いたまえ」。昭和 38 年、東芝の秘書室に配属されたその日、外出する石坂泰三さん (当時・会長) が、鞆を持とうとする私 (石坂泰三元秘書・宮尾舜助) の手を止め、かけて下さった言葉です。石坂さんの言葉に「他人が彼をどう評価しようとも、自分との間で信義を守り、誠心誠意、交際してくれる人のためなら、ひと肌脱ぐのは男の本懐だ」があります。
2. 石坂さんは、まさに「人間 須く王道を歩け」という信念をそのまま貫いた方であった。思うに、石坂さんのそういう人間性は幼少期から培われたものなのではないでしょうか。生活は決して豊かではなかったものの、学問好きの両親から四書五経を教わり、青少年期は明治のよき旧制高校の校風の中、古典などに親しんで人格の基礎を培われました。

(参考:「致知」:2011 年 10 月号)

経営者のための危機管理

電気製品に被害をもたらす「侵入雷」

鎌田 浩毅 (京都大学大学院教授)

1. 気象庁では 2010 年から雷を予報する「雷ナウキャスト」の提供を始めました。ここでは雷の活動状況を 4 段階に分け、落雷が多数発生している地域の分布や、これから雷が発生する可能性について 1 時間先までの予報をしている。
2. 雷が電線を通じて建物内部に侵入し、電気製品に大きな被害をもたらす「侵入雷」に注意が必要です。パソコンなどの精密機械は、雷に対して無防備なのです。雷が鳴り始めたら、私はすべての電気器具を電源コンセントから抜きます。スイッチを切るだけでは不十分で、コンセントから抜かなければなりません。テレビはアンテナケーブルを抜けば、より安全です。

(参考:「週刊東洋経済」2011 年 7 月 16 日号)

古典に学ぶ

理想を持って、人生を変化させよう

「人は死ぬまで同じ事をするものではない。理想によって生きるのが、趣味ある人の行動である」

(訳) 現代の言葉で言うと、人はただ、死ぬまで同じ日々の繰り返しを過ごしていればいい、というものではない。物事の味わいがわかる人は、自らの理想に従って生きるものだ。

(参考: 渋澤健「渋澤栄一 100 の訓話」: 日経ビジネス人文庫)